

第19回 親子で体験！ じてんしゃスクール

OSCN



2019年
11月24日(日)

尾張旭市
市民プール駐車場



「第19回 親子で体験！OSCNじてんしゃスクール」レポート



尾張旭市の小学生と保護者、40名の皆さんが参加。

まずは、交通安全紙芝居で自転車の交通ルールを学びます。そして、安全確認動作の練習。「右・左・右・後ろ」。スクールでは、自転車に乗って、何度も体験します。準備体操も大事です。

その後は、自転車の基本動作を学びます。自転車の左側に立って、またがります。左足を地面について、こぎだしは右足から。ブレーキは両手で「じわ〜っと」かけます。

いよいよ、自転車に乗って体験です。まっすぐゆっくりと進んで、ブレーキでしっかり止まる。スラロームをスムーズに。安全確認は「右・左・右・後ろ」。走行のお手本として、子ども自転車大会のチーム、小学5年生4人も練習成果を披露しました。

コース上には、信号や横断歩道、トンネル、見通しの悪い場所があります。交通ルールを守って進みます。一時停止の場所では、「お先にどうぞ。」と譲り合う参加者の様子が何度も見られました。交通社会では、ルールの遵守と他の交通参加者とのコミュニケーションが大事ですね。



主催：交通教育NPO OSCNじてんしゃスクール（尾張旭・セーフティー・サイクリスト・ネットワーク）

後援：尾張旭市・尾張旭市教育委員会

協力：あいちエコモビリティライフ推進協議会・尾張旭市市民活動課交通防犯係・守山警察署交通課・守尾張旭交通安全協会
前原デンタルクリニック・G I A N T / L i v ストア名古屋・ウィーラーズスクールジャパン



自転車の
点検・整備実演

GIANT/ Liv
ストア名古屋の
長尾さん

お家でできる自転車の手入れ方法をわかりやすく説明。点検・整備をすると自転車は長持ちします。そして、安全に利用することができます。質問の手も挙がって、皆さん興味津々です。



ヘルメットの話 市役所の熊崎さん
大人も子どもも命を守るヘルメットをかぶりましょう。参加者の中には、オシャレな帽子形のヘルメットの方も。



守山警察署 松田さんの話
自転車事故の年齢別データを見ると子どもの数が多いです。事故にあわないよう、今日身につけた安全確認動作をしっかりと行いましょう。

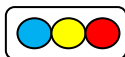


「止まれ」の赤い標識では
自転車も止まります

発進時は、必ず安全確認
「右・左・右・後ろ」



黄色をよく見てね
信号のない横断歩道では、歩行者が優先です。



交通ルールのカード
自転車の交通ルールカードをおまわりさんからひとりひとり、受け取りました。



OSCN じてんしゃスクール
TEL 0561-52-3134 (片山)
www.oscn-school.org

写真：富永・片山 文：片山